



くまモンの 10月号 わくわく通信

くまもとサプライズ 2010 kumamoto pref. kumamon #12662

みんなで大盛り上りのイベントだったモン 



旭会(社内親睦会)

マス釣りとバーベキューをしました♪

旭会という社内イベントで、神奈川県愛甲郡にある「中津川マス釣り場」にて、マス釣りとバーベキューをしました。

受付で入場料を払うと、区画番号を渡され、その番号内で釣りやバーベキューを楽しむ事ができます。

レンタル釣竿があってエサも購入できます。また、定期的に魚の放流時間があり初心者でも気軽に楽しめます。自分たちで釣った魚をその場で焼いて食べるのは、最高に美味しかったです！

今回は家族だけでなく、取引先の業者様も参加して下さいました。

平日は忙しさのあまり家族とのふれあいが少なくなってしまうがちですが、当日は子供や孫達と、にぎやかなひと時を過ごす事が出来ました。

今回もお腹いっぱいまで全員大満足!!大成功のイベントとなりました♪



ブログはコチラ▶

<http://asahiforklift.blog135.fc2.com/blog-entry-306.html>



仕事のウラ側大公開!

【かながわ経済新聞に掲載されました】
ブルーライト・レッドライト・すべらんマット

歩行者に危険を知らせる「ブルーライト」は300個以上の注文を頂いており、「レッドライト」は発売開始直後ですが、既にたくさんのお問い合わせを頂いております。「すべらんマット」は荷物の滑りを防止するのに大変お勧めです。どちらに安全対策にぜひ一度お試しください。

フォークリフトの安全対策グッズ

ブログはコチラ▶

<http://blog.goo.ne.jp/asahiforklift/e/74d60ed06584c5991a2293a89582c672>



赤い歩行者に知らせます

建設機械販売・レンタルの旭フォークリフト(相模原市中央区山田名、042-762-4630)は、フォークリフトの作業中、周囲にいる歩行者に気付かせる安全グッズ「レッドライト」と「ブルーライト」の販売を始めた。

フォークリフトはこれまでのエンジン式から電動式に変わっている。ただ、電動式の場合、電気自動車(EV)と同じく、エンジン音がなく静音なので、近くには歩行者がいても気付かれないケースがあるという。

同社の横江社長は「接触事故につながる危険性もあります。歩行者に知らせることが安全につながります」と説明。現場の安全対策として今秋の2種類のライトを提案していく。価格はいずれも1万1000円(税別、工賃別)。

一方、金属製パレットなどをフォークリフトで運ぶ際、急旋回や急停止しても荷物が揺らぎ滑り落ちない新アイテム「すべらんマット」も同時発売した。ラバー製でフォークリフトの爪の長さに応じ、マグネットや容積に装着できるもので、こちらも安全対策に使用する。

「工場によっては、パレットの裏が油まみれになって滑りやすくなります。ただ、作業中に荷物が滑り落ちたままなら人命にも関わります」と横江社長。価格は3万7000円(税別)、年間100セットの販売を見込んでいる。

レッドライト・ブルーライト 発売

実践/健康
すべらんマット

安全第一で作業するモン 

私、コレにハマってます!

河内 正己(営業部サービス課)場内担当



ボート作りにハマっています!

木を貼り合わせて、上からグラスファイバーでコーティングしました。今は孫のプール代わりですが、来年は本栖湖と一緒に漕ぎたいと思います。



今月のくまモン豆知識は

「エンジン車とバッテリー車の違い」

詳しくは「裏面」をご覧ください▶

くまモンのフォークリフトでおなじみ

お問合せ・ご質問はこちらまでご連絡ください

旭フォークリフト株式会社 0120-4949-43

当社は、日本盲導犬協会・SC相模原に協賛しています



来月号は 豆知識「フォークリフトの種類について」

